

手術用ロボット(ダヴィンチS)による 肺がん・縦隔腫瘍手術



3次元ハイビジョン
カメラを用いた操作

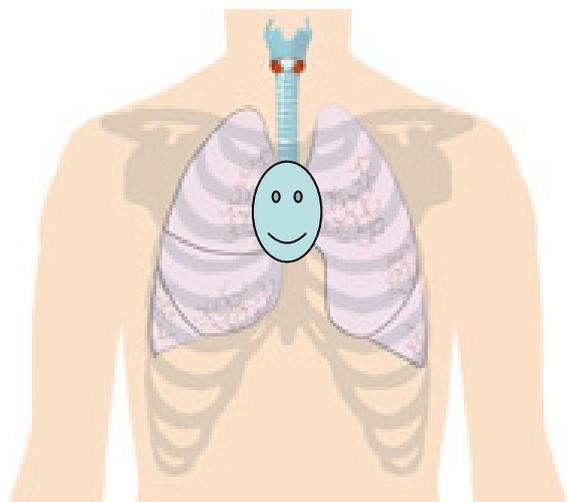
どのような治療か

- ◎手術用ロボットによる最先端の手術です。
- ◎ロボット操作は術者が離れた場所から操作し、助手がベッドサイドで手術操作を補助します。
- ◎胸の中にカメラを入れて行う体にやさしい手術がより精密にできるようになります。

ロボットによる正確な操作で、手術の精度が向上し、体へのやさしさとがんの根治性を追求した手術です。

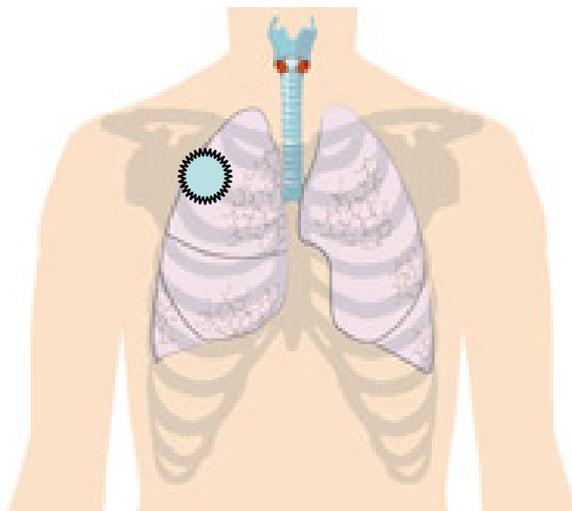
この治療が対象となる患者さま

＜縦隔腫瘍＞



重症筋無力症、胸腺腫瘍、
神経由来の腫瘍などが
適応です。

＜肺がん＞



3cm以下のリンパ節に
転移のない肺がんが
適応です。

※より詳しい適応については担当医にお尋ねください。

費用について

◎先進医療のため現在のところ保険適応とはなりません。
詳しくは担当医にお聞きください。

手稲溪仁会病院 胸部・一般外科

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL:011-681-8111(代表) 医師:成田・加藤

ホームページ <http://www.keijinkai.com/teine/>